

学生プラザの現状と今後の課題



【学生プラザ外観】
正面の円柱部分はらせん階段で、外装もシンプルな物になっている。

平成22年4月にオープンした広島大学の新名所「学生プラザ」。これまでキャンパス内に点在していた様々な学生支援施設を1箇所にまとめるとともに、留学生などとも交流できる「学生交流の場」として建設された。総合科学部北側にある、真新しい鉄筋4階建てのこの建物については、まだまだ学生の知識も少ない。そこで、私たち編集委員は、学生

がどのように学生プラザを使っており、どのような要望があるかを調査した。

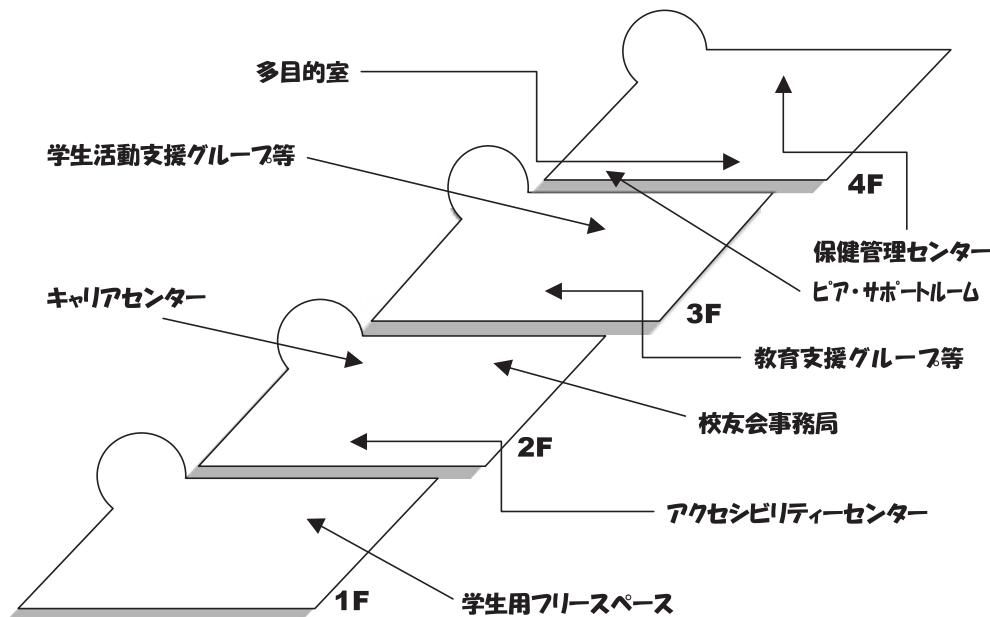
まず、施設の中を紹介したい。

1階は、学生用のフリースペースが主にあり、ただコピーや無料のルーズリーフ、新聞、テレビが設置されている。また、相談室があり、少人数グループでの会議や勉強にも使えそう。

2階には、アクセシビリティセンター、校友会、キャリアセンターがある。

3階では、今まで本部にあった学生活動支援グループなどが入り、ここで奨学金などの手続きができるようになった。

そして、最上階の4階には、保健管理センターのメンタルヘルス部門、カウンセリング部門があり、ピア・サポートルームもある。また、多目的室では、部屋を自由に区切ることができる。



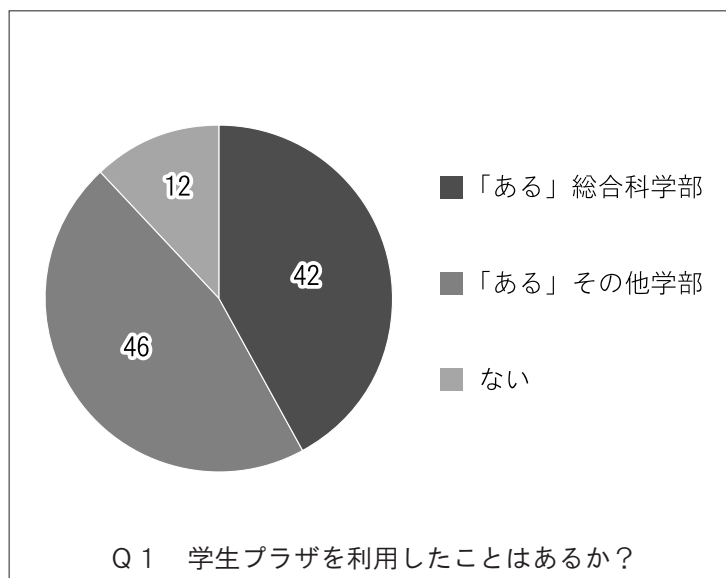
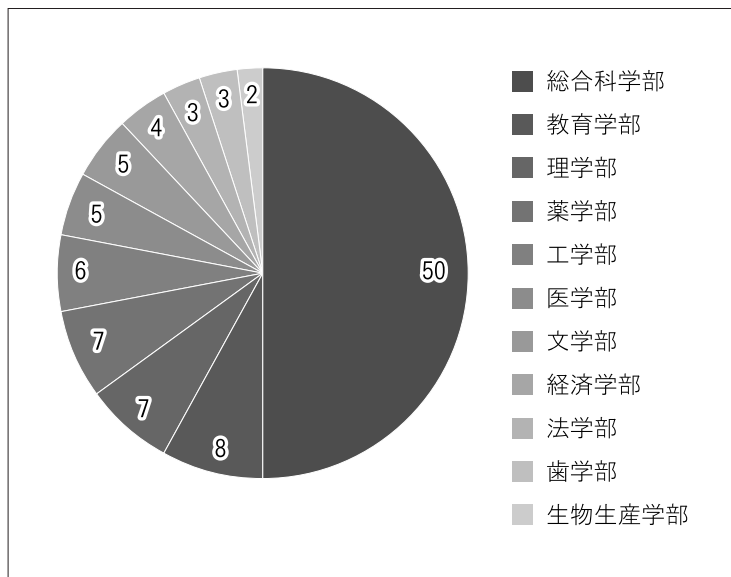
【学生プラザ間取り略図】

次に、学生にアンケートを取り、学生の利用実態を調べてみた。

今回は総合科学部の学生と、それ以外の学部の学生という形で分けた。調査方法は、

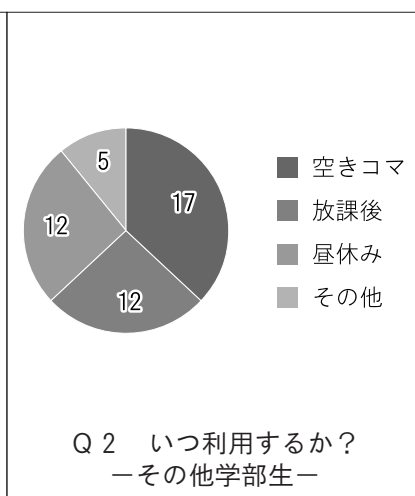
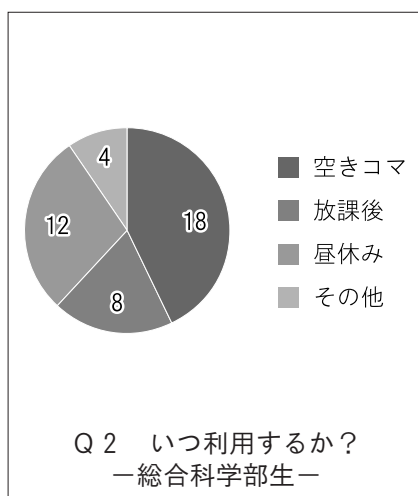
- ・学生プラザにいる人にインタビュー
- ・アンケート（メールで送信）

の2方法を使った。アンケートに関しては、できるだけ偏りのないように学部を選び、総合科学部と同数で抽出した（左図参照）。では、早速見て行こう。

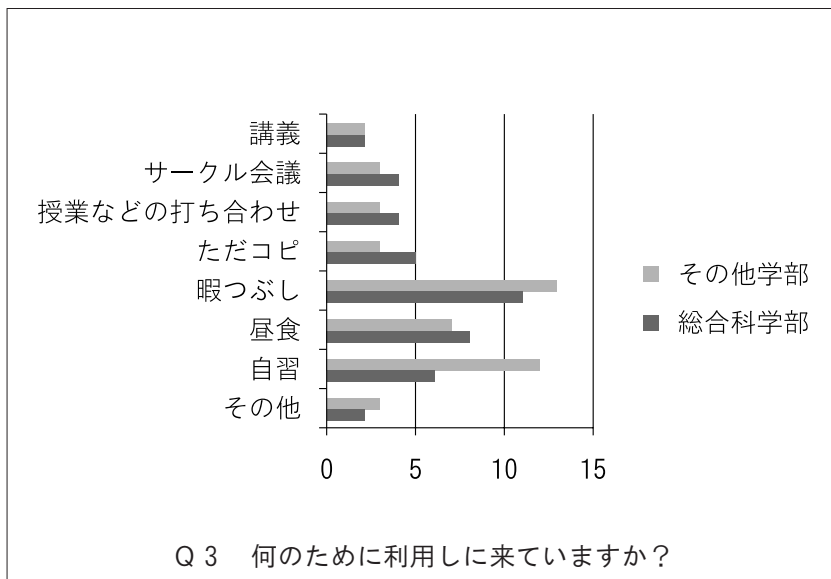


右のグラフのように、学生プラザを利用したことがある学生は約9割となった。総合科学部生も、8割以上が何らかの形で利用したことがあることが分かる。では、いったいいつ利用しているのだろうか。下の2つのグラフを見ていただきたい。

左の円グラフのように、主に空きコマや昼休みに利用する学生が多い。学生プラザができる前までは、図書館や学食などで暇を潰している学生をよく見ていたが、学生プラザができたことによって、学生が集まる場所が増えたのではないだろうか。なお、その他という意見には、授業でアクセシビリティセンターを利用（総1年・男）というものもあった。



利用時間帯が分かったので、何の目的で来ているのかを見ていこう。



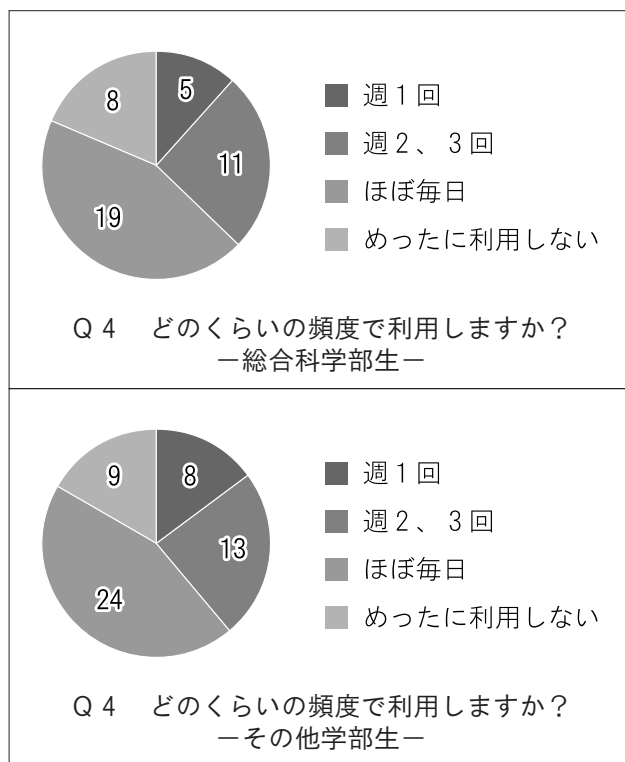
前の質問で空きコマが多かったように、その多くは「暇つぶし」「自習」という回答が多かった。予想外だったものが、「ただコピ」という回答が多かったことだ。「コピー機だと

1枚当たり10円必要だが、この「ただコピ」に登録すればその名の通りタダ10円でコピーすることができ、学生の心強い味方だ（※登録や使い方については、学生プラザに書いてあるので、参考にしてください）。

また、自習という回答も多く、図書館・食堂とはまた違う、綺麗で広い場所での学習を好む人にとっては最適ではないのだろうか。

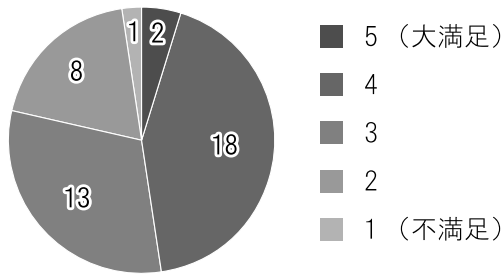
その他の中には、図書館より新聞を読む人が少ないから読みに来ている（総3年・女）、HUSAで使用するため（法3年・男）、4階の会議室を利用するため（総2年・女）といった、幅広い使用目的があり、そのために学生が集まっていることが伺える。

では、どのくらいの頻度で学生たちは学生プラザを利用しているのだろうか。

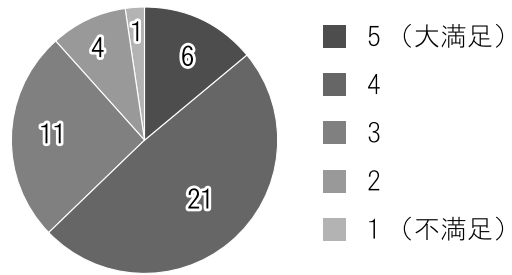


右のグラフの通り、利用したことがある人の約8割が週2、3回〜毎日という結果になった。一度来たことがある人は、何度も利用するように見えるが、新たな利用者獲得には至っていないのではないかと、とも考えられる。

では、実際に、学生プラザの設備には満足しているのだろうか。満足度を聞いてみた。



Q 5 学生プラザの満足度は？
—その他学部生—



Q 5 学生プラザの満足度は？
—総合科学部生—

満足度は五段階評価とし、5 (大いに満足)、4 (やや満足)、3 (どちらでもない)、2 (やや不満足)、1 (大いに不満足) という形式をとった。

その結果、以上のような形となった。総合科学部の学生は大いに満足、やや満足を併せて5割弱だったが、その他の学部生は、約6割が大いに満足、やや満足という結果だった。一方、どちらでもない、やや不満足という意見は、その他の学部生でも4割程度、総合科学部の学生では4割強となっており、同時に満足していないという意見も多く、改善が必要だと思われる。

ただし、これは学生プラザをより良く利用したい、という学生の気持ちであると思われる。そんな学生たちは、どのような要望を学生プラザに対してもっているのだろうか。アンケートでは記述式で答えてもらった。下の一覧がそうである。もちろん、これが全ての意見ではないが、より多かったものを優先して挙げている。

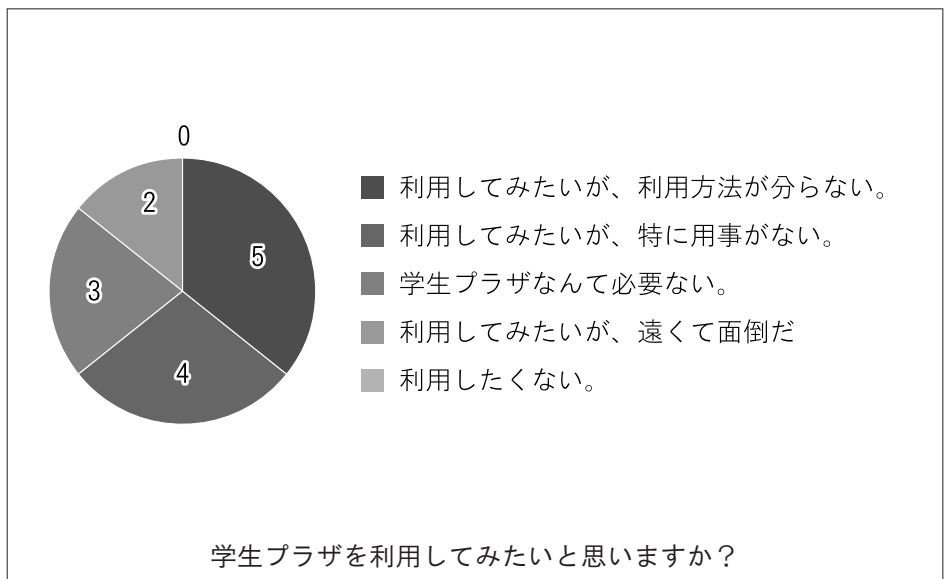
【学生プラザへの要望】

- ・机や椅子を増やしてほしい。(医1年・男女、教1年・女、理1年・女、他)
- ・ドリンクバーや自動販売機を置いてほしい。(経1年・男、教4年・男、他)
- ・ゴミ箱を置いてほしい。(薬1年・男、教育1年・女、総1年・女、他)
- ・パソコンを置いてほしい(教3年・男、理1年・男、法2年・女、他)
- ・開館時間がわからない・開館時間を長くしてほしい(薬1年・男、他)
- ・机をきれいにしてほしい(工2年・男、総3年・女)
- ・相談室の防音対策をしてほしい(文1年・女、総2年・女)
- ・多目的室の利用手順を貼り出してほしい。(法夜2年・男)
- ・ただコピー周辺の椅子を固めて寝ころばないようにしてほしい。(工2年・男)
- ・コピー機の台数を増やしてほしい。(総2年・男)
- ・立地の問題だと思うが、日差しが暑すぎる。(総1年・男)
- ・仮眠できるような場所(工2年・男、他)

多くの学生が思っているようなことが表れているようにみえる。開館時間に関する意見や、スペースは広いが、椅子や机の数が少ない、という声が多く寄せられ、いわゆる「溜まり場」としての機能が十分発揮できていないのではないだろうか。また、コピー機周りで学生が寝ていて、コピーをしづらい、などの学生側のマナーに対する意見も寄せられ、改善の余地がまだまだたくさんあるようだ。もちろん、学生交流の場ではあるが、他人に迷惑のかかるような使い方をしては、元も子もない。より良く学生が利用できる空間にするために、大学側はもちろん、学生側も歩み寄っていくべきだろう。

だが、ここまででは学生プラザを利用したことのある学生の意見である。学生プラザを利用したことがない学生はどのように思っているのだろうか。

利用したことがない学生用に、3つの質問に答えてもらった。



流石に利用したくない人というはいないが、半数以上が利用を試みたくはないが、その利用方法がわからない、用事がないという答えだった。この裏でも、学生が学生プラザのことをよく知らない、ということがわかる。立

地面にでも、理学部や生物生産学部からは遠く、逆に不便になったという声もある。では、学生プラザに対してどんなイメージを持っているかを尋ねてみた。

【学生プラザへのイメージ】

- ・自転車置き場をなくした建物（自転車置き場の方がよかった）（文2年・女、他）
- ・結局何のために建てられたか分からない。（教2年・男、他）
- ・多分、便利なのだろう。（総1年・男）
- ・清潔感がある（きれい、新しい）（教3年・女、他）
- ・本当に必要なものなのだろうか。（総1年・男）
- ・学生のたまり場。（生2年・男）

何とも厳しい意見が出てきた。建設以前から自転車置き場を無くすことには学生側からも是非があり、代わりにテニスコート横の自

転車置き場を整備したが、解決には至っていないようだ。実際、未だに学生プラザ前の駐輪場に無理やり自転車を止める学生は多い。

また、本当に必要なのか、というそもそも論まで出された。事業仕分け並みに厳しい意見である。やはり、知らないことがこのような意見に繋がる、と考えられる。

では、逆にどのような設備があれば行ってみたいか、利用したいかを尋ねてみた。すると、何とも面白い結果が出てきた。

【学生プラザにあって欲しいもの】

- ・電子書架（教4年・男）
- ・仮眠室（布団や枕）（文2年・女）
- ・コインロッカー（総2年・男）
- ・飲食物が買えるもの、もしくは飲食店（総1年・男、他）
- ・パソコン（総2年・女、他）
- ・快適な空間（総4年・男、他）
- ・発券機（工1年・男）



【学生用フリースペース】

広々とした空間。
朝はまばらだが、昼には満杯になる。

利用したことがある学生と同じような要望が多かった。その中でも、「仮眠室」というものが多くて驚いた。意見の中には、「徹夜でレポートをした時などに、ちょっと横になれると便利」などという意見があり、お疲れの学生も多いようだ。また、「講義中の居眠りも少なくなるのではないか」との意見もあり、興味深かった。他にも、飲食店やパソコンなどの要望もあり、いわゆる「大人の事情」もあるかもしれないが、学生プラザを言葉通り「何でもできる場所」と捉えている学生が多いのではないか。

【総括】

徐々に知名度は広がっているものの、まだまだ謎の多い学生プラザ。学生側からは多くの要望もあり、理想とする形にはまだなっていないのではないか。

ただ、学生側も、何か自分たちでできることはないか、と行動を起こしてみることも必要ではないのか。

恐らく、本号の特集が、学生プラザに対する学生の意見を取り上げた初めてのものだと思うので、より良い空間を作り上げるための一役を担ってくれば幸いである。ここに挙げられた要望に関して、直接大学側に尋ねてみるのも面白いかもしれない。

あるものをより使いやすくしていくこと、それが学生にも大学にも求められている、と感じた調査だった。

【担当】

21生 林田 啓誉
22生 岩田 侑・太田 かすみ

末本 悠人・立川 香織
田仲 浩太郎